

韓国青年訪日団（第1団）

韓国全土から選抜された発信力のある韓国の大学生等 30 名が、テーマ「日本の SDGs への取組事例視察（サステナブルツーリズムと地域活性化）」の下、各種視察、学校訪問、同世代との交流、講義聴講等を通じて、対日理解を深めます（7 月 11 日～19 日）。

事業目的

「対日理解促進交流プログラム(JENESYS)」の一環として、在大韓民国日本国大使館にて選抜された大学生等を招へいし、各種視察、学校訪問、日本の同世代との交流、テーマに沿った講義聴講等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを主目的とする。

実施概要

1. 実施機関：公益財団法人日韓文化交流基金
2. 日程及び内容
 - ① 実施期間:2023 年 7 月 11 日（火）～19 日（水）8 泊 9 日間
 - ② 人数:30 名（団長 1 名、引率 1 名を含む）
 - ③ 実施日程

日 程		日程案
1	7/11（火）	入国（羽田国際空港）、オリエンテーション、【講義】最近の日韓関係について
2	7/12（水）	【学校訪問・交流】大東文化大学（東松山キャンパス）、【視察】李秀賢氏追悼・顕彰碑含む新大久保フィールドワーク
3	7/13（木）	岩手県釜石市へ移動、【講義】「世界の持続可能な観光地 TOP100 に 5 年連続で選ばれた釜石のサステナブル・ツーリズムへの取組」、【講義】「釜石の東日本大震災被災体験と復興までの道のり」
4	7/14（金）	【視察・講義】サステナブル・ツーリズム プログラム体験：「震災から学ぶリスクに強い組織づくり」（現地視察とワークショップ）、「マイクロプラスチックから海洋保全を考える」（海水採取と釜石湾地形調査及び岩手大学釜石キャンパスで採取した海水分析）
5	7/15（土）	岩手県遠野市へ移動、【日本文化理解視察】野外博物館「遠野伝承園」、国指定重要文化財「高善旅館」、【講義】遠野市の SDGs への取組、ホームステイへ
6	7/16（日）	終日、ホームステイ
7	7/17（月）	【視察・講義】遠野市の SDGs 事例「ホッププロジェクト」（移住者

		受入れと地域活性化に関する講義、上郷ホップ加工処理センター及び移住者によるホップ畑等現地視察)、釜石へ移動、【視察】三陸鉄道震災学習列車乗車(釜石駅⇒盛駅)、宮城県南三陸へ移動
8	7/18 (火)	【視察】語り部バスで南三陸地域被災地視察、【視察】女川の復興事例、東京へ移動、成果報告会
9	7/19 (水)	帰国(羽田国際空港)

※上記日程は今後変更になる可能性があります。